



猫用 満腹感サポートは、減量を必要とする猫に給与することを目的として、特別に調製された食事療法食です。また摂取カロリーを制限した場合でも、必要なタンパク質やビタミン・ミネラルが十分に給与できるように調整されています。

この食事療法食の対象



● 肥満時の減量

通常与えている食事の量を減らす方法による減量では、タンパク質やビタミン・ミネラルなどの栄養素が不足する恐れがあります。

本製品は摂取カロリーを制限した場合でも必要な栄養素が必要量摂取できるように調整されています。また満腹感を得られるように高タンパク・高食物繊維*1に設計し、さらに低エネルギー密度*2にする(かさを増やす)ことによって給与量も確保し、減量中の猫やペットオーナー様のストレスに配慮しています。



● 糖尿病(正常または体重過剰の場合)

食事中の糖質を包み込むことで糖の吸収を緩やかにするよう、可溶性食物繊維と不溶性食物繊維のバランスを調整しています。

肥満は糖尿病の一因となります。

● 高脂血症

脂肪を制限した食事が推奨されます。さらに、食物繊維が消化管内のコレステロールを吸着して糞便中に排泄することが期待されます。

※継続して使用する場合も定期的な診察を奨励しています。



使用が推奨されない病態等

● 妊娠/授乳期、成長期

この時期の減量は推奨されません。

● エネルギー増強を必要とする場合

原材料

家禽*2肉、セルロース、タビオカ、超高消化性小麦タンパク(消化率99%)、コーングルテン、小麦、加水分解動物性タンパク、動物性油脂、チコリー、魚油、サイリウム、グルコサミン、マリーゴールドエキス(ルテイン源)、コンドロイチン硫酸、アミノ酸類(タウリン、L-カルニチン)、ミネラル類(K、Cl、P、Na、Ca、Zn、Mn、Fe、Cu、I、Se)、ビタミン類(コリン、E、C、ナイアシン、パントテン酸カルシウム、B2、B6、B1、葉酸、A、ピオチン、B12、D3)、酸化防止剤(BHA、没食子酸プロピル) *3 鶏・七面鳥

※調達の都合により、原材料を変更する場合がございます。

成分	単位/400kcal
タンパク質	44.0g ↑
脂肪	11.7g ↓
食物繊維*1	30.0g ↑
灰分	10.7g
水分	7.1g
炭水化物	37.5g
カルシウム	1.7g
カリウム	1.29g
リン	1.54g
マグネシウム	0.08g ↓
鉄	24.34mg
銅	1.94mg
亜鉛	27.44mg
ナトリウム	0.65g
EPA+DHA	181mg ↑
L-カルニチン	27.2mg ↑
タウリン	0.36g
アルギニン	2.58g
ビタミンE	90.6mg
ビタミンC	38.83mg
ビタミンB群	51.33mg

↓やや制限 ↓↓制限 ↑やや強化 ↑↑強化



規格: 500g・2kg・4kg

代謝エネルギー ... 309kcal/100g ↓*2

1日の給与量の目安

1カップ=200cc

成猫の目標体重 (kg)	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5	8
減量する場合											
プログラム1	35g 0.5カップ	40g 0.6カップ	45g 0.7カップ	50g 0.7カップ	55g 0.8カップ	60g 0.8カップ	70g 1.0カップ	75g 1.1カップ	80g 1.2カップ	85g 1.3カップ	90g 1.3カップ
プログラム2	30g 0.4カップ	35g 0.5カップ	40g 0.6カップ	45g 0.7カップ	50g 0.7カップ	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	65g 1.0カップ	70g 1.0カップ	75g 1.1カップ	80g 1.2カップ
標準	55g 0.8カップ	60g 0.9カップ	70g 1.0カップ	80g 1.2カップ	90g 1.3カップ	100g 1.5カップ	105g 1.5カップ	115g 1.7カップ	125g 1.8カップ	135g 2.0カップ	140g 2.1カップ

(※) 体重減少が認められない場合はプログラム1からプログラム2へ移行してください。減量以外の目的(糖尿病の管理など)で使用する場合は標準の給与量を参照してください。ここに表示されている給与量はあくまでも目安です。個体差や活動量に応じて調整を行ってください。



原寸大

追加情報

- 目標体重を設定し、体重過多の程度に応じて給与量を設定します。
- 理想的な減量スピードは、1週間に1~2%です。
- 肥満の猫では、急激な体重減少は肝リピドーシスのリスクをあげてしまいます。そのリスクを回避するために、猫が規定量の食事を食べたことを確認することが重要です。
- 減量を目的とした食事療法食には、「猫用 減量サポート(ドライタイプ、ウェットタイプ)」もあります。

- 減量成功後は、「猫用 ペットプラン メールケア、フィーメールケア(ドライタイプ)」などの、肥満を考慮した食事で体重を管理することを推奨します。
- 肥満傾向で下部尿路疾患の猫には、「猫用 pHコントロール ライト(ドライタイプ)」もあります。
- 成猫の栄養要求を満たしています。
- 本製品の各適応に対して選択いただける他のパラエティについては、「疾病からみる適応表(P7、P8)」をご覧ください。
- 愛犬・愛猫の減量支援サイト「SlimFit (スリムフィット)」<http://slimfit.jp>もご利用ください。